

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成24年5月14日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 原子炉安全上の影響度合い |
|-----|-----|--|--------------|
| 1 | 5号機 | 原子炉水位(広帯域)計点検時、「チャンネル(A)原子炉水位低(L2)、主蒸気隔離弁トリップ論理作動」の警報が発生(誤発生)した。発生の原因等を調査。なお、当該水位計は定検停止中測定していない状態であり、他インターロック等への影響もなし。 | GIII以下 |

3. GIIIグレード 10件

| NO. | 号機等 | 不適合事象 | 備考 |
|-----|-----|---|----|
| 1 | 1号機 | 高圧炉心スプレイ系ポンプモータ下部にある潤滑油の油面計(窓)付近から油にじみを確認した。当該油面計を点検・修理。 | |
| 2 | 3号機 | 中性子源領域モニタ(A)ゼロ点調整時、ペリオド指示(時間間隔)が参考値の範囲を逸脱したことを確認した。当該モニタを点検・修理。 | |
| 3 | 4号機 | タービン建屋常用電気品区域排風機(B)の点検時、回転軸と羽根車の嵌合部に傷がついたことを確認した。当該回転軸等を修理。 | |
| 4 | 5号機 | タービン建屋純水積算計バイパス弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。 | |
| 5 | 5号機 | タービン補機冷却系ポンプ(C)吐出弁グランド部から潤滑油のにじみを確認した。当該グランド部を点検・修理。 | |
| 6 | 5号機 | タービン補機冷却系ポンプ(C)吐出弁のハンドル取手が脱落していることを確認した。当該ハンドル取手を点検・修理。 | |
| 7 | 5号機 | サービス建屋ホットシャワードレン排水槽ポンプ(A)の吐出逆止弁の閉止不良(完全閉止にならない)を確認した。当該弁を点検・修理。 | |
| 8 | 6号機 | タービン地下1階の管理区域境界扉で、作業員が非管理区域側から管理区域側に足を1歩踏み入れたことを確認した。当該作業員が戻った箇所(非管理区域側)に汚染がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。 | |
| 9 | 6号機 | タービン補機冷却海水系ポンプ(B)吐出逆止弁後ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。 | |
| 10 | その他 | 固体廃棄物処理建屋にあるモルタル供給ノズルからの水漏れ(汚染無し)を確認した。当該事象の原因を調査。 | |